

女性の経済活動小委員会によるシンポジウム

# 女性の経済活動を通じた 地域経済活動の活性化

男女共同参画社会の実現は、多様な人材が活躍することによってたらされます。

女性の経済活動の推進は、日本経済の活性化において喫緊の課題です。

女性は、地域において、生活者の視点から環境等の課題の解決を図りながら、

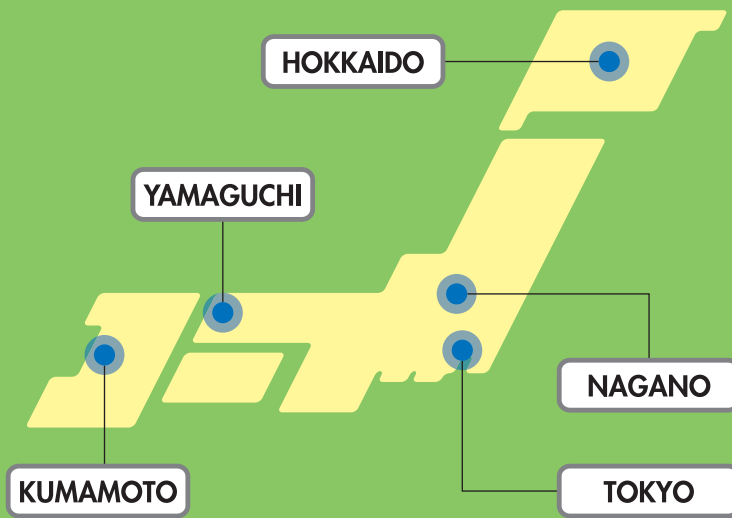
「社会的企業」分野や農業分野等で重要な担い手になっています。

今回のシンポジウムでは、

地域活性化について全国各地で講演されている藻谷浩介氏をはじめ、

さまざまな地域分野で活躍されている方々をお招きし、女性の経済活動を通して、

地域経済をどのように活性化できるかを考えます。



日時: **2012年2月24日(金)**  
**13:30~16:00** (受付 13:00~)

会場: **日本学術会議講堂**

内容: **基調講演・パネルディスカッション**

対象: **一般300人(先着順、定員なり次第締切)**

参加費: **無料**

主催: **内閣府、男女共同参画推進連携会議「女性の経済活動小委員会」**



東京都港区六本木7-22-34 電話03-3403-3793 (代表)  
〔交通〕東京メトロ千代田線「乃木坂」駅下車5番出口すぐ

## 女性の経済活動小委員会によるシンポジウム

# 女性の経済活動を通じた地域経済活動の活性化

### 基調講演



もたに こうすけ  
**藻谷 浩介 氏**

(株)日本総合研究所 調査部 主席研究員  
(株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問  
NPO法人 地域経営支援ネットワーク 理事長

山口県出身。東大法学部卒業後、日本開発銀行、米国コロンビア大学ビジネススクール留学、日本経済研究所などを経て、2008年頃より地域振興の各分野で精力的に研究・著作・講演を行う。平成合併前3,200市町村の99.9%、海外59カ国を訪問し、地域特性を多面的に把握。2012年より現職。公職多数。近著「デフレの正体」はベストセラー。

### パネルディスカッション



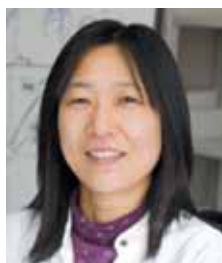
パネリスト  
**セーラ・マリ・カミングス 氏**  
株式会社文化事業部  
代表取締役  
株式会社榎一市村酒造場  
代表取締役

ペンシルベニア州出身。1993年ペンシルベニア州立大学卒業後来日、長野オリンピックの準備に関わる。1994年(株)小布施堂入社。1996年酒師認定。1997年から榎一市村酒造場の再構築に取り組み、1998年にレストラン蔵部をオープン、2000年木桶仕込みを復活、2001年から「小布施セッション」という文化サロンをスタート。「日経ウーマンオブザイヤー2002」大賞受賞。2004年に(株)文化事業部設立、代表取締役就任。(株)修景事業設立、取締役就任。古民家再生に力を注ぐ。2006年、(株)榎一市村酒造場代表取締役就任。



パネリスト  
さかもと けいこ  
**阪本 恵子 氏**  
株式会社ビッグバイオ  
代表取締役

1972年NTTに入社。子育て中に子供にとっての自然環境に疑問を持ち、微生物を利用した水質浄化用のブロックの開発。2000年には地元の熊本で有限会社ビッグバイオ(現株式会社)を設立し、代表取締役就任。これまで女性起業家として創業ベンチャー国民フォーラム起業家部門特別賞、日本商工会議所女性会連合会女性起業家大賞最優秀賞等を受賞。また『ガイアの夜明け』で中国水の危機を救え～海を渡る日本のエコ技術、『報道ステーション』世界に誇る“技術”と“発想”、『夢の扉』など環境関連の番組で多く取り上げられている。2010年の上海万博の日本館に採用。



パネリスト  
ひしき まさよ  
**日置 真世 氏**  
北海道から地域づくりを創造・発信する場づくり師

長女の障がいを見つけかけとして1994年に親の会活動と出会う。2000年にNPO法人地域生活支援ネットワークサロンを立ち上げ、子どもや障がい児者に関する地域課題に当事者が主役となって取り組む場をつくるコミュニティワークを軸に子ども家庭支援、障がい児者の支援、就労困難な若者の居場所など多種多様な事業の企画・コーディネート役として従事。2008年5月～2011年3月まで北大で実践の蓄積を理論化する研究活動を経て、2011年4月からは特定の所属から離れフリーで「北海道から地域づくりを創造・発信する場づくり師」として全国の生活当事者による地域づくりの応援のために活動中。



コーディネーター  
たかはし しゅんすけ  
**高橋 俊介 氏**  
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授

1978年東京大学工学部航空学科卒業後、日本国有鉄道に入社。その後米国プリンストン大学工学部修士課程を修了し、マッキンゼーアンドカンパニー東京事務所を経て日本法人ワイアット(株)代表取締役社長に就任。退任後、個人事務所ピープルファクターコンサルティングを通じて、コンサルティングや企業の人材育成支援等を行う。2000年5月から慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授として、個人主導のキャリア開発や組織の人材育成についての研究に従事。2011年11月より現職。人事マネジメントやキャリア等に関する著書多数。

### シンポジウム申込書

●FAXまたはホームページよりお申し込みください。

受付事務局(内閣府 男女共同参画局)

■FAX番号 **03-3581-9566**

■ホームページ <http://www.gender.go.jp/gyouji/sympo.html>

お申し込み期間：1月19日(木)～

定 員：300名(先着順)

お問い合わせ：内閣府男女共同参画局総務課 企画担当

TEL 03-5253-2111 (内線 83704)

ふりがな		性別	男・女
氏名			
所属			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			